

平成25年度 第3回沖縄県がん相談支援員実務者研修会

「がん放射線療法と患者支援」

開催日時 平成25年 12月11日(水)

18:00 ~ 20:30

研修会場 那覇市立病院 3階講堂

対 象 医療ソーシャルワーカー、看護師、他医療従事者

参加費
無料申込
不要

●放射線は、単独で、あるいは他の治療法と組み合わせることで、多くの種類のがんを治療することができます。

そして、今、最も関心を集めているのが放射線療法です。

沖縄にも「重粒子線治療施設」が早ければ3年後にできるかもしれません！

●患者さんの意志決定に役立つ情報とケアの実際を学び、患者さんの抱える困難や不安について理解を深め、相談支援やケアに必要な視点や技術を学びましょう。

●治療室の見学や、相談支援やケアをする上での困りごと等の情報交換も行います。

足立先生、放射線治療を
しましうと言われて
心配です、...

佐藤さん、..、やっぱり髪
抜けるんですね？

放射線治療は、
何百万円もかか
るのでしょうか？

講師 足立 源樹氏（那覇市立病院 放射線科医師）
佐藤 廣子氏（那覇市立病院 看護師）

主催：地域がん診療連携拠点病院 那覇市立病院
沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会
共催：沖縄県立中部病院、琉球大学医学部附属病院、
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

お問い合わせ先
地域がん診療連携拠点病院 那覇市立病院
がん診療連携室 上里
TEL：098-884-5111（内線 283）
E-mail：ca-link@nch.naha.okinawa.jp

日程・会場

●日時：2013年12月11日（水）18：00～20：30

●会場：那覇市立病院 3階講堂

●日程：

17：30～受付

18：00～18：05 開会挨拶、オリエンテーション

18：05～18：50 講義①放射線科医師 足立源樹氏

18：50～19：20 講義②放射線科看護師 佐藤廣子氏

19：20～19：45 放射線室見学

19：45～20：25 グループワーク

総合相談センターMSW 樋口美智子氏

20：25～20：30 閉会挨拶、アンケート記載

内 容

講義①：「放射線治療の最前線」

講義②：「がん放射線療法看護の実際」

- ・がんのステージおよび治療過程における患者の心理的变化と対象理解、心理アセスメント
- ・患者の心理的反応に対応するケア方法
- ・がん放射線療法の効果と有害事象のアセスメント
- ・有害事象の効果的な予防と症状緩和
- ・治療効果と安全、安楽を確保するための環境整備

放射線室見学：

- ・放射線治療機器の説明
- ・デモンストレーション

グループワーク：「がん患者のからだ・こころ・くらしを理解する」

- ・治療継続に向けた患者の社会的状態の理解と相談支援
- ・がん放射線療法を受ける患者の家族の理解と相談支援
- ・発達段階に応じた患者理解と家族支援（小児がん含む）
- ・患者・家族に対する相談対応の実際

平成25年12月13日

平成25年度第3回 がん相談支援員実務者研修会
「がん放射線療法と患者支援」報告書

日 時：平成25年12月11日（木）18時～20時30分

場 所：那覇市立病院 3階講堂

参加者：参加者47名（アンケート回収28名）

院内：21名（MSW・看護師・放射線技師・医師）

院外：26名（MSW・看護師）

研修会内容

○講演

- ・がん放射線治療の最前線
- ・当院における放射線治療看護の現状と課題

○グループワーク

○放射線室見学

対象者：医療ソーシャルワーカー、看護師、その他医療従事者

講 師：足立 源樹 氏（那覇市立病院 放射線科部長）

佐藤 廣子 氏（那覇市立病院 主任看護師）

主 催：地方独立行政法人那覇市立病院、沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会

共 催：沖縄県立中部病院、琉球大学医学部附属病院

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

参加者名簿・・・別紙

アンケート結果・・・別紙

※ 諸費用

費用合計	講師、ファシリテーター謝礼金	消耗品費	通信運搬費
54,853円	50,000円	1,891円	2,962円



「がん放射線療法と患者支援」参加者アンケート集計結果(那覇市立病院)

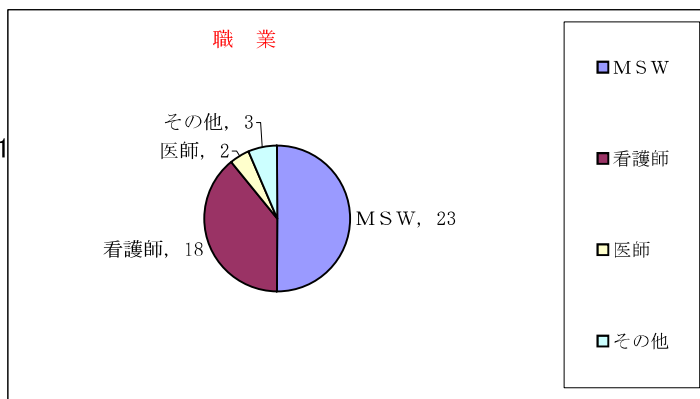
平成25年12月11日(水)開催

参加者:47名(院外26名・院内21名)
アンケート回答28名 60%

職業

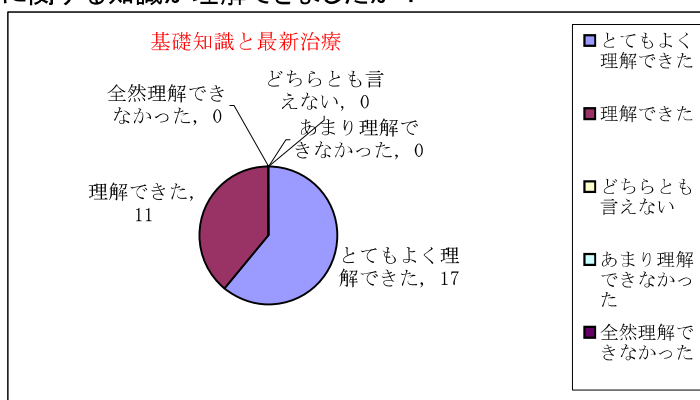
MSW	23
看護師	18
医師	2
その他	3

※その他 放射線技師→2名、事務→1



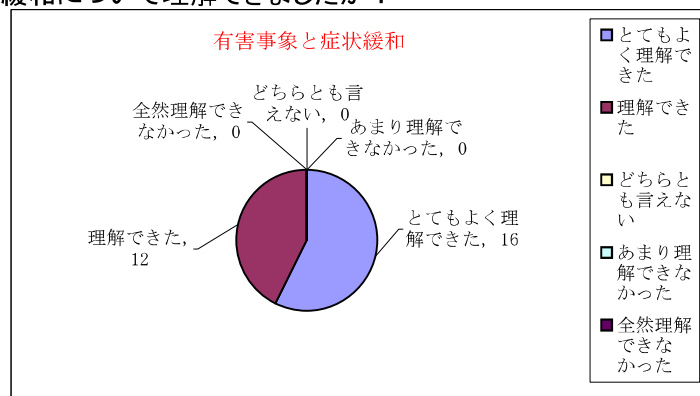
1. 放射線治療の基礎知識と最新治療に関する知識が理解できましたか？

とてもよく理解できた	17
理解できた	11
どちらとも言えない	0
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



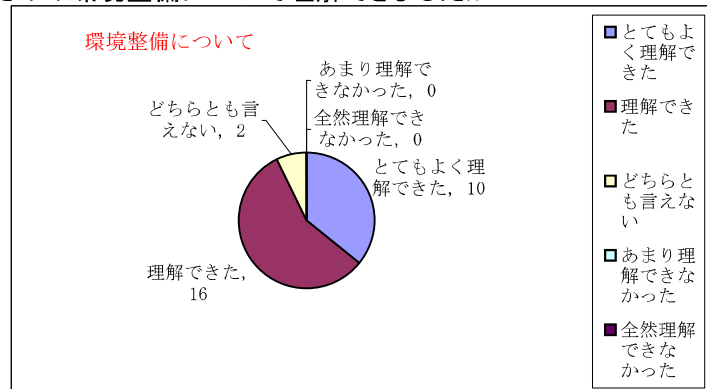
2. がん放射線療法の有害事象と症状緩和について理解できましたか？

とてもよく理解できた	16
理解できた	12
どちらとも言えない	0
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



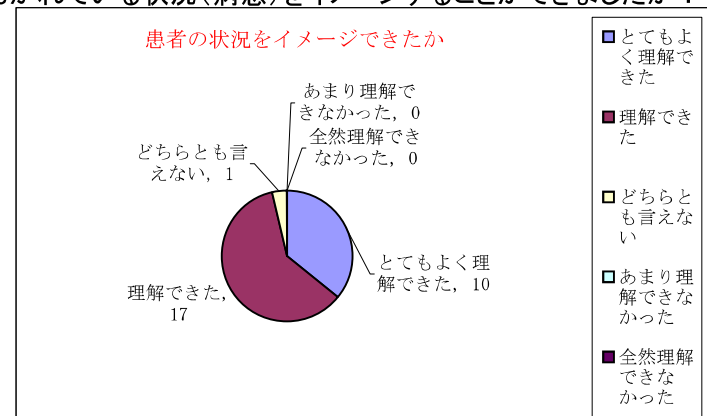
3. 治療効果と安全、安楽を確保するための環境整備について理解できましたか？

とてもよく理解できた	10
理解できた	16
どちらとも言えない	2
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



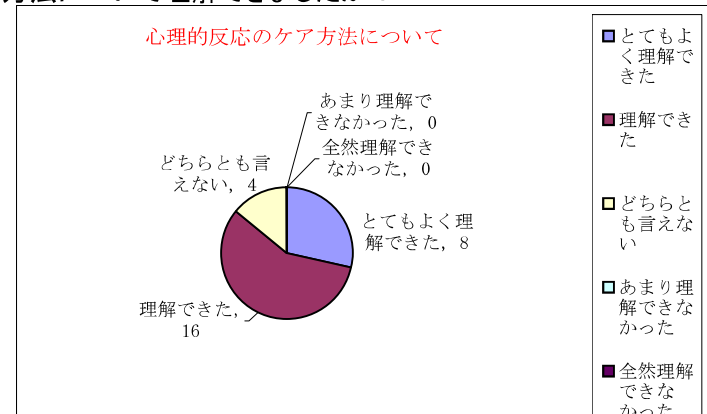
4. がん放射線療法を受ける患者がおかれている状況(病態)をイメージすることができましたか？

とてもよく理解できた	10
理解できた	17
どちらとも言えない	1
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



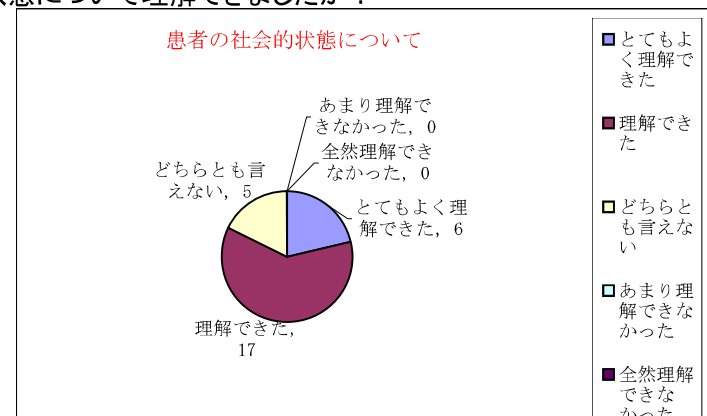
5. 患者の心理的反応に対応するケア方法について理解できましたか？

とてもよく理解できた	8
理解できた	16
どちらとも言えない	4
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



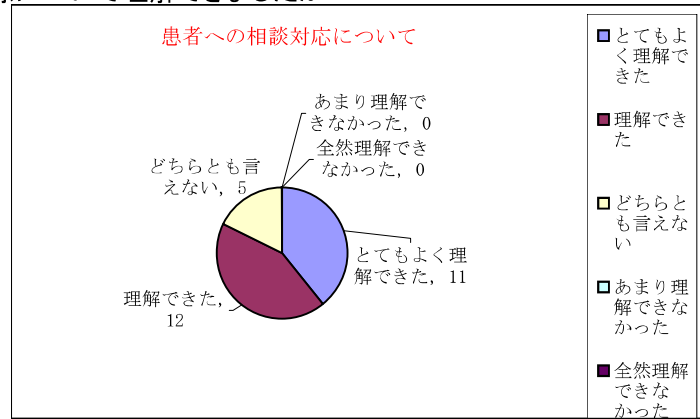
6. 治療継続に向けた患者の社会的状態について理解できましたか？

とてもよく理解できた	6
理解できた	17
どちらとも言えない	5
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



7. 患者・家族に対する相談対応の実際について理解できましたか？

とてもよく理解できた	11
理解できた	12
どちらとも言えない	5
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



8. 受講しての感想や、今後開いてほしい研修会テーマ等あればご記入ください。

- ・講義内容はとてもわかりやすかったです。その後のグループワークでは、それぞれの相談実務者が抱えている問題や悩みを知り、その対応など大変参考になりました。
- ・途中から参加しました。初めて参加したので、今後も参加して理解していきたいと思います。
- ・足立先生のパート2希望です。
- ・他施設から参加しましたが入口に案内板があるのもっとスムーズに会場に来れたと思います。今回のことで放射線治療の一部分ですが学ぶことができたと思います。もっと回数を増やしてほしいと思いました。ありがとうございました。
- ・放射線治療に従事している医師や看護師の「生」の声が聞くことができとても勉強になりました。
- ・放射線治療の基礎的な知識を聞いて、病院に働いてるのにほとんど知識がなかったことに気づいた。治療を受けられる地域差があることもわかり、ためになりました。
- ・放射線治療についてわかりやすく説明していただきありがとうございました。今後の相談支援に役立つ内容で、大変良かったです。

～2人にひとりのがんになる時代・ふたりにひとりのがん相談員～

平成25年度 第4回 沖縄県がん相談支援員実務者研修会

「小児がんと患者支援」

この機会に、小児がんのお子さんを取り巻く状況、支援の実際について理解を深め、相談員に必要な視点を学びませんか？



- Tida わらば一む世話人を講師にお招きし、小児がん患者さんの闘病中のこと、小児がんの闘病時やその後の社会生活での体験など、お話を伺います。
- 小児がん、といっても血液のがんや骨肉種、消化器系のがんなど、いろいろです。両親やきょうだい児など、ご家族への支援も欠かせません。小児科担当MSW から、支援の実際をお話いただきます。
- 県内の小児科担当MSW が集まって作成した「小児がん支援マニュアル」の紹介も行います！

講師：外間 登 氏 (Ti-da わらば一む 世話人)

永吉 美幸 氏 (南部医療センター・こども医療センターMSW)

対象：MSW・看護師・その他がん相談に携わる医療従事者

日時：平成26年3月14日(金) 18:00～19:30

場所：琉球大学医学部附属病院機能画像診断センター(FIMACC)4階

[裏面の地図をご参照ください](#)

※駐車場は立体駐車場、もしくは外来駐車場をご利用ください。

外来駐車場に駐車された際には、駐車券をご持参下さい(無料駐車券をお渡しします)

主催：琉球大学医学部附属病院
沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会
共催：沖縄県立中部病院、那覇市立病院、
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

お問合せ先：
琉球大学医学部附属病院
がんセンター 井上
TEL:098-895-1368
FAX:098-895-1497

平成 25 年度 第 4 回 がん相談支援員実務者研修会

研修会概要

開 催 日 時 : 平成 26 年 3 月 14 日 (金) 18 : 00 ~ 19 : 30

テ ー マ : 小児がんと患者支援

講 師 : 外間 登 氏 (Ti-da わらばーむ世話人)
永吉 美幸 氏 (南部医療センター・こども医療センターMSW)

主 催 : 琉球大学医学部附属病院
共 催 : 沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会
那覇市立病院、沖縄県立中部病院
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会、

場 所 : 琉球大学医学部附属病院機能画像診断センター (FIMACC) 4 階

参 加 者 数 : 17 人

研修会参加者

がん診療機能別	人数
がん診療拠点病院	10 人
その他の医療機関	5 人
医療機関以外	2 人
合計	17 人

職種	人数
MSW	13 人
看護師	1 人
医師	1 人
その他	2 人
合計	17 人

研修会の様子



平成25年度 第4回がん相談支援員実務者研修会 アンケート結果

テーマ： 小児がんと患者支援

講師： 外間 登 氏 (Ti-daわらばーむ世話人)、永吉美幸(南部医療センターこども医療センターMSW)

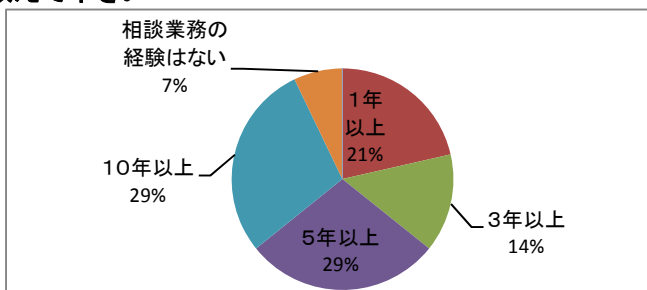
日時： 平成26年3月14日(金) 18:00～19:30

参加者：17人 アンケート回答者：14人

Q1 ご自身のこれまでの相談業務の経験年数について教えてください

1	1年以内	0
2	1年以上	3
3	3年以上	2
4	5年以上	4
5	10年以上	4
6	相談業務の経験はない	1
7	無回答	0

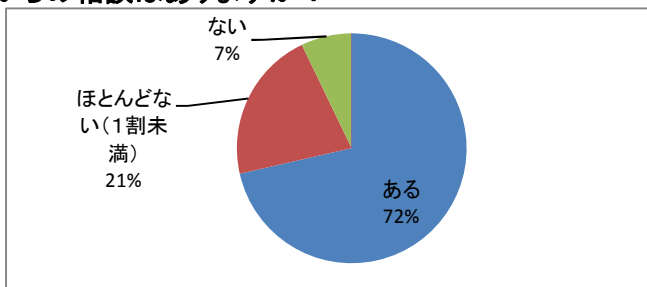
14



Q2 あなたの年間新規相談件数のうち、がん患者・家族からの相談はありますか？

1	ある	10
2	ほとんどない(1割未満)	3
3	ない	1
4	無回答	0

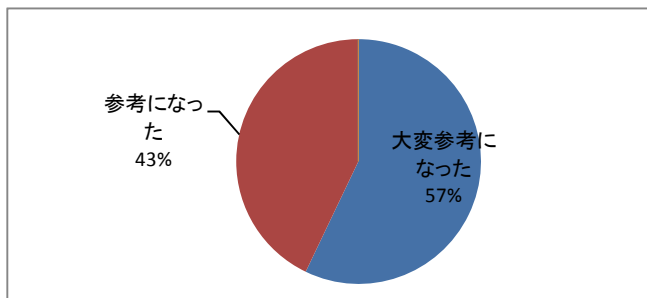
14



Q3 本日の研修会は参考になりましたか？

1	大変参考になった	8
2	参考になった	6
3	普通	0
4	参考にならなかった	0
5	全く参考にならなかった	0
6	無回答	0

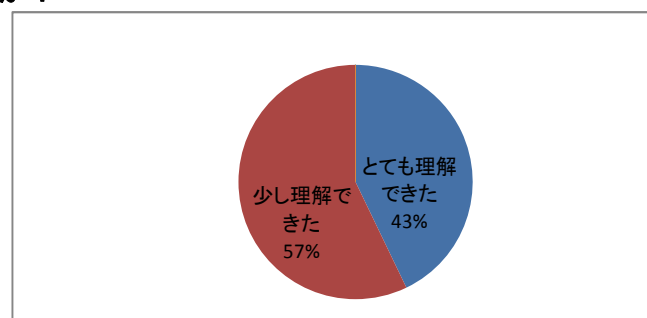
14



Q4 がん化学療法の基礎知識について、理解できましたか？

1	とても理解できた	6
2	少し理解できた	8
3	どちらともいえない	0
4	あまり理解できなかった	0
5	全く理解できなかった	0
6	無回答	0

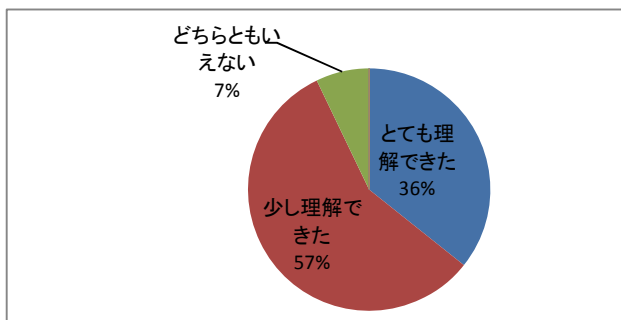
14



Q5 患者支援に必要な視点について、理解できましたか？

1	とても理解できた	5
2	少し理解できた	8
3	どちらともいえない	1
4	あまり理解できなかった	0
5	全く理解できなかった	0
6	無回答	0

14



Q6 研修会の内容で特に参考になったこと、また内容についてご意見があれば教えてください。

- ・家族サポートや告知にまつわるサポート等、大人でも難しいけど子どもだと更に難しいなと思い、学びを深める必要を強く感じました。
- ・小児がんの患者に関わることが少ないので、どういう患者さんがいるのかわからない事が多いが、事例を取り入れて説明があったので、イメージしやすく理解しやすかったです。
- ・同じがんでも小児と大人(高齢者)では対応の仕方、問題点が全く違うんだなあと感じました。
- ・資料にないところも加えてもらいたかったです(事例以外)

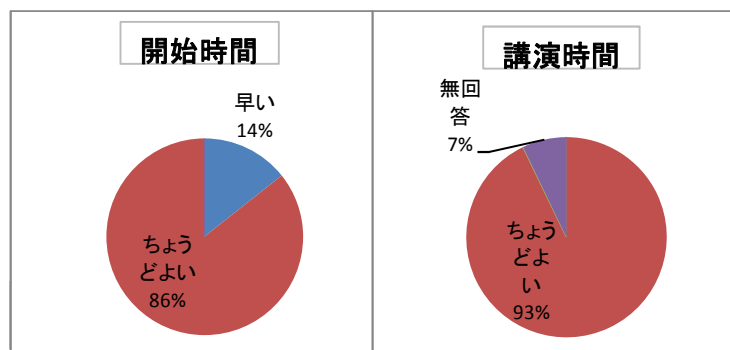
Q7 研修時間はいかがでしたか？

(1) 開始時間

1	早い	2
2	ちょうどよい	12
3	遅い	0
4	無回答	0

(2) 講演時間

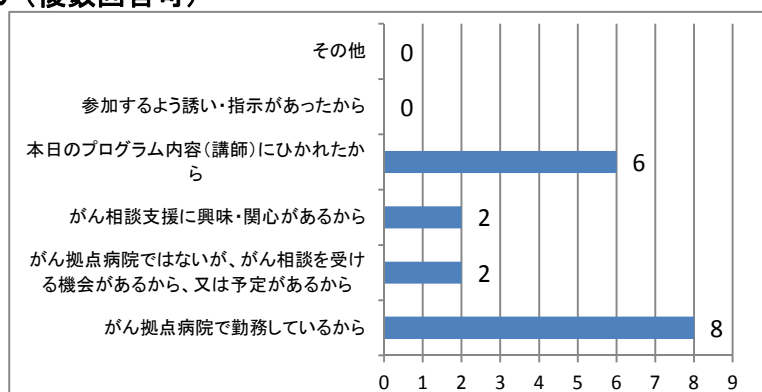
1	長い	0
2	ちょうどよい	13
3	短い	0
4	無回答	1



Q8 本研修会に参加された動機について教えてください(複数回答可)

1	がん拠点病院で勤務しているから	8
2	がん拠点病院ではないが、がん相談を受ける機会があるから、又は予定があるから	2
3	がん相談支援に興味・関心があるから	2
4	本日のプログラム内容(講師)にひかれたから	6
5	参加するよう誘い・指示があったから	0
6	その他	0

18



Q9 今後研修会で取り上げてほしいテーマがあれば教えてください。

- ・治療の意思決定をどのように支えるか
- ・心理の関わり
- ・県外の情報ももっと知りたいです

Q10 本日の研修会に関するご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

- ・とても勉強になりました。外間さんもすばらしい方でした、頑張ってください。